

日立食器乾燥器保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

形名	KD-7FM		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	本体：1年
※お客様	ご住所 ご芳名	様		
※販売店	住所 店名			
		電話		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

.....

.....

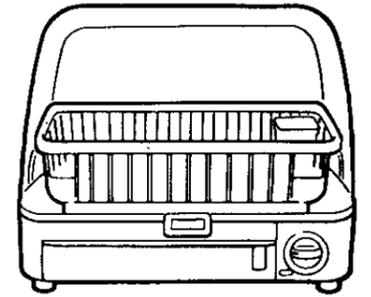
.....

日立家電販売株式会社

〒105 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)502-2111

08I(M)7FM1 818044

温風式



もくじ

特長	1
仕様	1
各部のなまえ	2
使いかた	3~4
必ずお守りください	5
ふたのはずしかた・つけかた	5
お手入れ	6
アフターサービスと保証	6
保証書	裏表紙

取扱説明書

〈保証書付〉裏表紙についています

日立食器乾燥器

家庭用

KD-7FM形

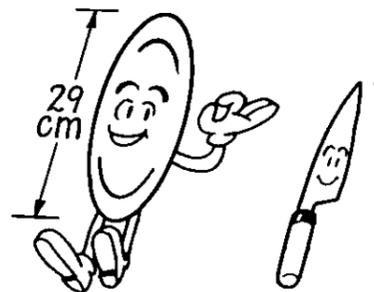


- お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになったあとは必ず保存してください。

特長

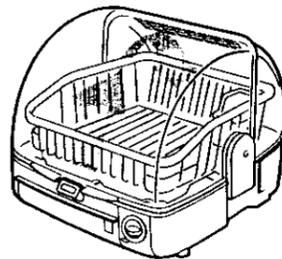
29cmの大皿が立つ 大容量6~9人分用

食器かごはたっぷり入り、しかもすっきりお手入れのしやすい設計です。
さらに、包丁置きスペースが付いて包丁も一緒に乾燥。



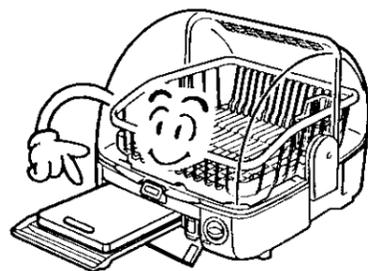
20分温風乾燥

500Wのハイパワーで短時間乾燥。
従来の45分から約20分へとスピードアップしました。(食器量6人分・室温20°Cの場合)



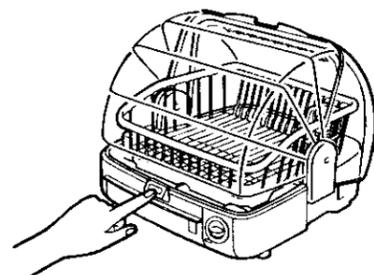
まな板乾燥室つき

長さ43cm、幅25cm、厚さ3cmまでのまな板を乾燥、収納します。



ワンタッチでパッと開く 自動オープン式ふた

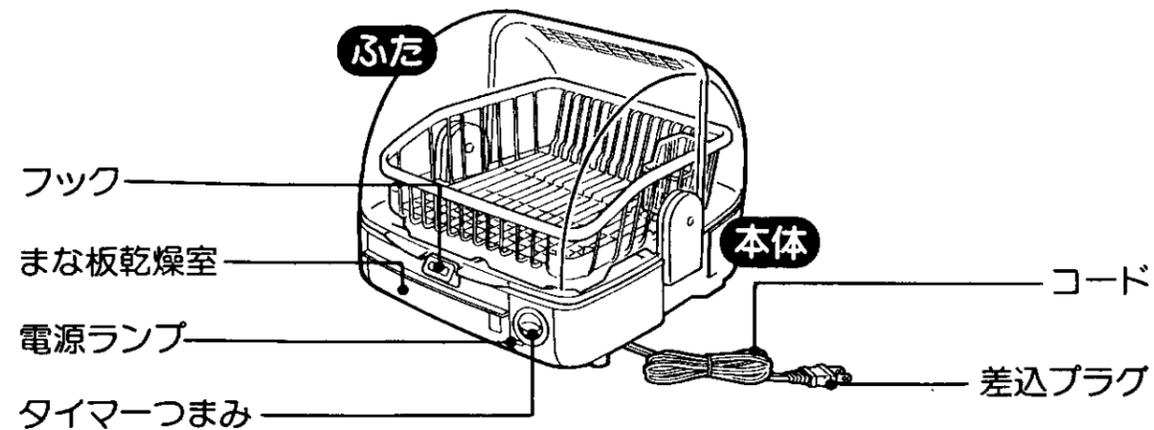
指先で軽く押すだけ、ぬれた手でも気軽に簡単に使えます。



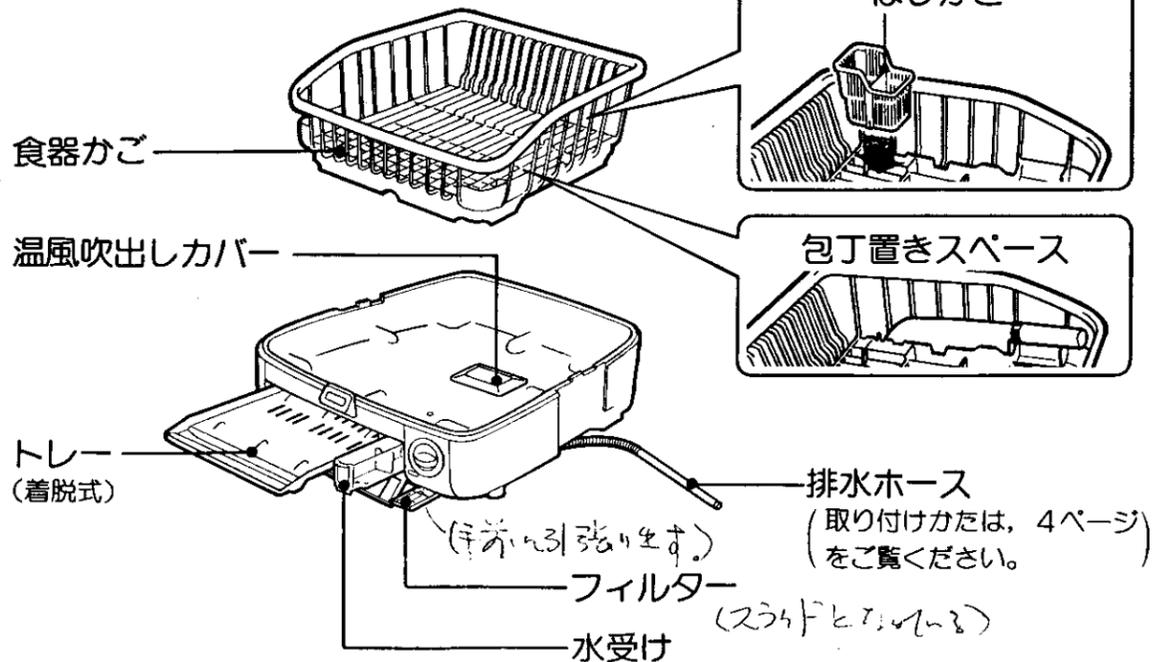
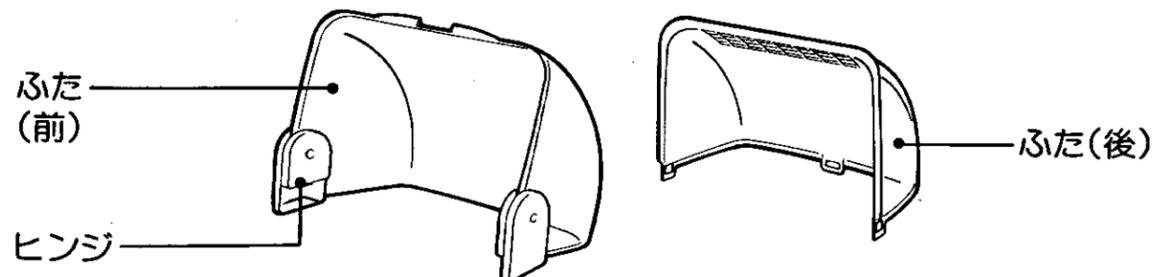
仕様

電源	交流100V	大きさ	幅48.5cm 奥行49.2cm 高さ40.5cm
消費電力	500W	重さ	約4.5kg
コードの長さ	1.8m		

各部のなまえ



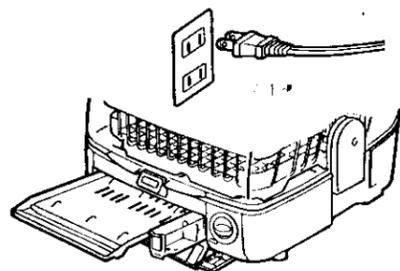
ふた、食器かご、本体はそれぞれ下のようにはずれます。
●ふたのはずしかたは5ページをご覧ください。



使いかた

差込プラグをコンセントに差し込みます

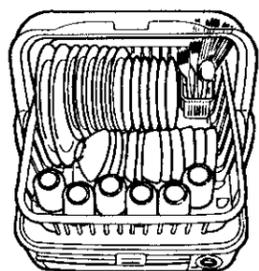
水受け、フィルター、トレーがきちんとセットされていることを確認してください。



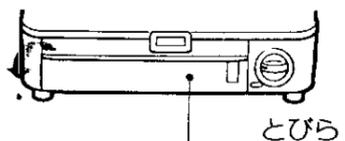
- 水受け、トレーがきちんとセットされていないと、水がもれることがあります。

食器を入れ、ふたをします

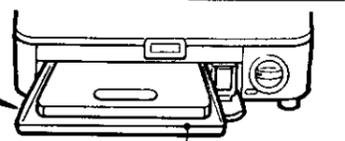
水気をよくきり、図のようにきちんと立てて、食器かごに入れます。



まな板を入れるときは……とびらを開け、トレーを引き出してまな板を入れ、とびらを閉めます。



トレーは引き出すと止まります。それ以上引き出すときは、少し持ち上げるようにしてください。



フタの開閉が容易に可能。トレー

標準量の目安(一度に入る量・6~9人分)

大皿(20~29cm)	2枚	汁わん	6~9個
中皿・小皿(20cm以下)	各6~9枚	湯のみ	6~9個
茶わん	6~9個	はし、フォーク、スプーンなど	6~9人分

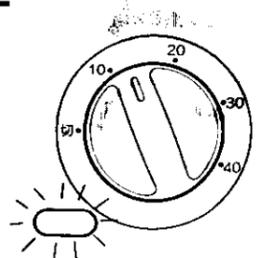
- 大皿で29cmより大きいものは、最後に他の食器の上ののせてください。
- はし、スプーン、フォークは小さいものと大きいものを分けてはしかごに入れると便利です。
- 包丁は、刃を必ず下にして包丁置きに入れてください。
- まな板は使用後水洗いし、水気をよくふきとってから入れてください。

- 食器6人分の乾燥時間は約20分です。(室温20℃、湿度70~80%)
食器の量や入れかた、室温や湿度により異なります。食器の量が多いとき、気温が低いときは、10~20分位長くなります。
- まな板の乾燥時間は30~40分です。

タイマーをセットします

タイマーつまみを回して時間をセットすると、電源ランプが点灯します。

タイマーは40分までセットできます。

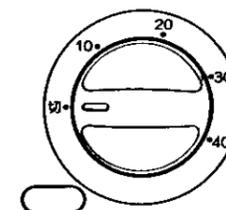


15分以内にセットするときは30分位まで回して、戻しながら合わせてください。

4 乾燥終了

タイマーが「切」に戻って電源ランプが消えます。

使わないときは、必ず差込プラグを抜いてください。



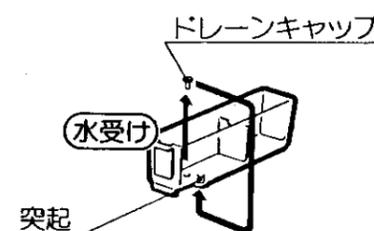
- 水受けにたまった水は、満水線を超える前に、捨ててください。

排水ホースを利用すると...

流し台で使用するとき、排水ホースを取りつけておくと、水受けにたまった水が自然に排水されますので、水を捨てる手間がはぶけ便利です。

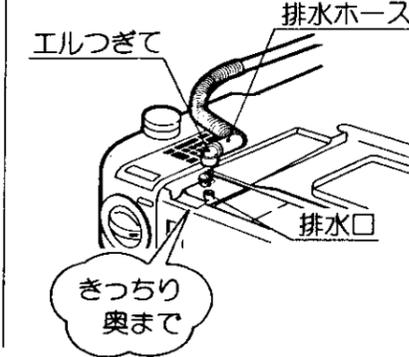
取り付けかた

①水受けを取り出し、ドレーンキャップをはずして底面の突起に差し込みます。

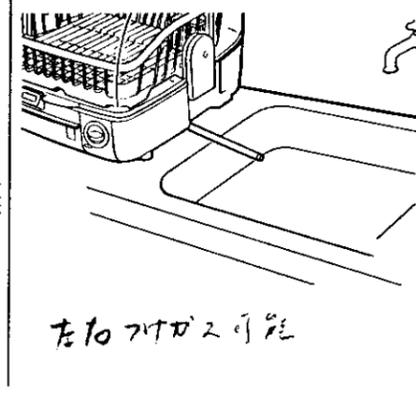


●ドレーンキャップは、排水ホースを利用しない場合に使用しますので、なくさないようにしてください。

②水受けを本体にセットして排水ホースのエルつぎてを排水口に差し込みます。



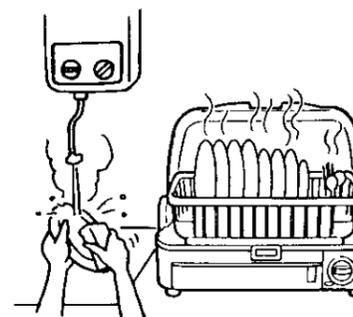
③排水ホースを流し台の方向に出します。



じょうずに使うコツ

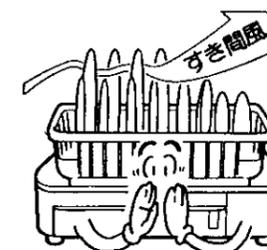
乾燥時間を短かく

★お湯で洗って入れると短くなります。



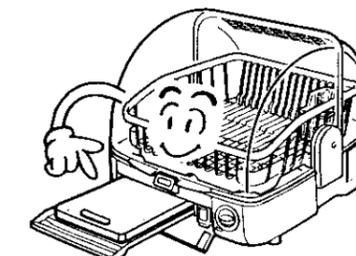
効果的に乾燥するために

★食器は水気をよくきって入れます。皿などは立てて入れ、食器と食器の間をあけて風通しをよくしましょう。



まな板について

★まな板はよく乾燥させたい面を上に入れて入れましょう。



必ずお守りください

■ 使用場所に注意

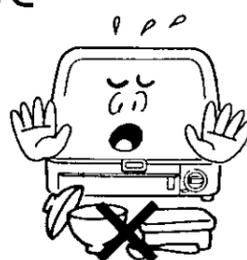
変形・変色や火災の原因になります。

- 直射日光のあたる所
- 火の近く
- 不安定な場所



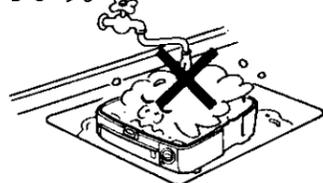
■ 漆器や熱に弱いプラスチックの食器は入れないで

変形、変色の原因になります。



■ 本体に水をかけないで

感電、故障の原因になります。



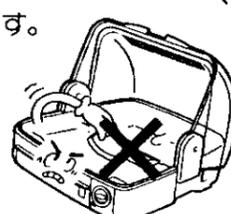
■ ふきんをかけないで

乾燥の効率が悪くなります。



■ 温風吹出しカバーに物を入れないで

感電・故障の原因になります。

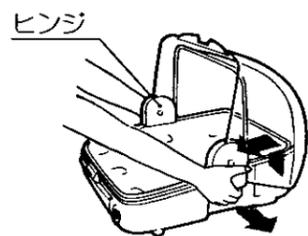


ふたのはずしかた・つけかた

はずしかた

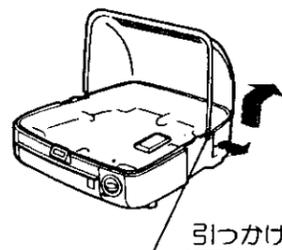
①ふた(前)をはずします。

ふたを開いて左右ヒンジの下側を広げて、手前に倒すようにゆっくり持ち上げます。



②ふた(後)をはずします。

左右の引っかけ部を少し広げ、持ち上げながら後へずらします。

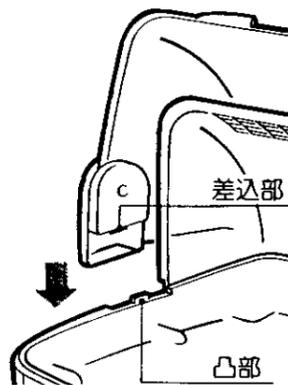


つけかた

はずしかたと逆の順序で、まずふた(後)をつけ、次にふた(前)をつけます。

ふた(前)をつけるとき、次の点にご注意ください。

ヒンジ内側の差込部を本体凸部にしっかりと差し込んでください。

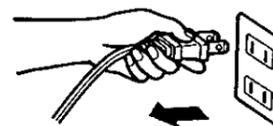


●しっかりと差し込まれていないと、ふたがよく開きません。

★ふたはこわれやすいので、ていねいに扱ってください。

お手入れ

▶ 差込プラグを抜き、温風吹出しカバーがさめてから行ってください。



▶ 食器用洗剤をお使いください。ベンジンやシンナー類、みがき粉やたわし類は表面を傷つける原因になります。



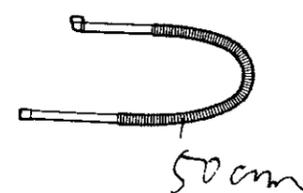
本体

固く絞ったふきんでふきとってください。

水洗いは絶対におやめください。感電・故障の原因になります。

排水ホース

水垢やゴミが付着して、つまる場合があります。2カ月に1回程度水洗いしてください。



本体以外の部品

スポンジなどのやわらかいもので洗ってください。

フィルター

ほこりや水気で目詰まりすると、乾きが悪くなったり内部が高温になります。月に1回程度水洗いし、陰干ししてよく乾かしてください。



●お手入れ後は、フィルターケースにもどし本体にセットしてください。

アフターサービスと保証

■ 使用中に異常が生じたときは

直ちに差込プラグを抜いて使用を中止し、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ 転居される場合は

ご転居によりお買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品の取扱店を紹介させていただきます。

■ アフターサービスについて

ご不明の場合、その他お困りの場合はお買い上げの販売店か別紙(黄色用紙「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

■ 保証について

- この商品は保証書付です。
- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容を確認のうえ大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証期間中でも有料となることがありますので保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの食器乾燥機の補修用性能部品を製造打切後最低5年間保有しています。

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

日立家電販売株式会社

日立熱器具株式会社

〒105 東京都港区西新橋2-15-12 電話 (03) 502-2111